

主な輸出先国	アメリカ、香港等(2023年)	輸出実績	1,400t(2023年)
対象となる 地域	富山県下新川郡入善町・朝日町		

輸出産地の概況

- 日本産米の海外需要の高まりに着目し、平成21年産から、株式会社神明および全農富山県本部と連携した米の輸出に取り組んでおり、令和6年度は119名の生産者（274ha）が輸出に取り組んでいる。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- 全農富山県本部と輸出事業者である株式会社神明との情報交換を行い、生産者に需要動向を伝達し、継続的・安定的な輸出用米の生産に取り組んでいる。
- 輸出先国の残留農薬基準値も踏まえた防除暦等の策定を実施。

アピールポイント

- 神明グループと二人三脚による販路開拓を実施。
- 温暖化が進行する中で今後の安定的な輸出に向け、高温耐性を持つ「富富富（ふふふ）」の作付けを増やしている。



イオン香港での店頭販売



イギリスTAZAKIでの店頭販売



シンガポール伊勢丹での店頭販売



フレコンでの集出荷作業